

2021年6月15日

## 第68回通常総会 大阪電業協会会長挨拶

令和3年第68回通常総会の開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

今年度もコロナ禍、緊急事態宣言中ではありますが、昨年度同様、このような形での開催となりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

会員企業の皆さまには、昨年度の本会の活動につきまして、多大なご協力を賜り、ありがとうございました。

さて、私たちを取り巻く経済環境はコロナ禍での不透明感があるものの、建設設備投資はある程度の水準が見込まれており、長期的には脱炭素社会に向けての社会貢献も期待されております。

SDGsへの社会貢献を使命とする私たち電設業界には、引き続き技術者、技能者の高齢化や若年入職者の減少に伴い、担い手不足の課題があります。今年度も、若者にとって魅力ある業界を目指し、ワークライフバランスを確保すべく労働環境改善を進めていくことが重要と考えております。「長時間労働の是正」、「現場4週8休制の推進」、そのためにも「適正な工期」への意識を向上させるべく日本電設工業協会では活動しております。

大阪電業協会としても、電設協本部と密に連携を取りながら、中小部会等委員会の活動に加え、若手採用に向けての入職促進事業を積み重ねてまいります。

引き続き、会員企業の健全な発展に寄与できるよう、活動を推進してまいります。皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

以上、通常総会の開会にあたり、簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。